

# チャレンジ アンダー2,000 みえ推進大会

## I 日時・場所

- 1 日時：令和元年7月2日（火） 13:00~16:30（12:20開場）
- 2 場所：三重県総合文化センター フレンテみえ多目的ホール 津市一身田上津部田1234

## II 推進大会内容

下記協力団体と共催

- 1 三重労働局長あいさつ
- 2 厚生労働大臣安全衛生優良事業場表彰
- 3 三重労働局労働基準部長説明
- 4 【講演1】 「高齢者に係る労働災害防止対策について」  
講師：中央労働災害防止協会 中部安全衛生サービスセンター 安全管理士 各務 博幸 氏  
(講演内容)  
就業構造の変化や働き方の多様化で高齢労働者が増加し、それに伴って高齢者の労働災害も増加しています。企業としてどのような対策を取るべきなのか、その取り組み手法はいかに。
- 5 【事例発表】 「JIS Q45001 と JIS Q45100 の導入と実践について」  
発表者：NTN 株式会社桑名製作所 管理部 安全・環境管理課長 伊藤 晃幸 氏  
(発表内容)  
労働安全衛生マネジメントシステムの JIS 規格を、業種及び三重県下で最初に取得した、先駆者である NTN 株式会社桑名製作所の取り組みと、安全衛生活動についての事例を紹介。
- 6 【講演2】 「安全衛生活動の一段のレベルアップによる労働災害防止の目標の達成と継続」  
講師：(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会三重県支部長 坪谷労働安全コンサルタント事務所 坪谷 広之 氏  
(講演内容)  
マンネリ化した安全衛生活動をどのように活性化させるか、安全衛生活動のレベルアップ手法など多くの企業で安全衛生のコンサルティングを実施されている講師の実践的なアプローチとは。
- 7 大会宣言  
建設業労働災害防止協会三重県支部長

# チャレンジ アンダー2,000 みえ推進トライアル

- 1 【推進トライアル】：安全衛生スローガンのもと、労使が協調し、安全衛生活動を積極的に展開することにより実施期間中の無災害にトライする取組です。無災害を達成した事業場については、事業場名やその活動内容等を、三重労働局の「チャレンジ アンダー2,000 みえ特設ページ」に掲載し顕彰します。
- 2 【実施期間】：令和元年7月1日（月）から令和元年9月30日（月）までの3か月間

## 協力団体

建設業労働災害防止協会三重県支部、陸上貨物運送業労働災害防止協会三重県支部、林業・木材製造業労働災害防止協会三重県支部、港湾運送事業労働災害防止協会東海総支部四日市支部、(一社)三重労働基準協会連合会、(一社)日本ボイラ協会三重支部、(一社)日本クレーン協会三重支部、(公社)建設荷役車両安全技術協会三重県支部、(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会三重支部、(独行)三重産業保健総合支援センター、三重県 RST トレーナー会、県下各地区労働基準協会

## 主催

三重労働局 労働基準部 健康安全課  
☎514-8524 津市島崎町 327-2  
☎059-226-2107 fax059-226-2117



SAFETY FIRST

チャレンジアンダー2000みえ

後援



